

1 単元名 第4学年 「自然の様子」

2 本時の計画(副読本 P8～10, デジタルコンテンツ No3)

(1)本時のねらい

新潟県の自然の様子について、写真や図から地形の特徴を見つけ場所を特定する活動を通して、地形の特徴を大まかにつかむことができる。(知識・技能、思考力・判断力・表現力等)

(2)本時の展開

学習活動	○教師の働き掛けと・予想される児童の反応	◆指導上の留意点 ■評価
<p>導入 (10 分)</p> <p>1 新潟県の地図を見て、気づいたことを発表する。</p> <p>2 地図の見方を知る。</p>	<p>○新潟県の地図を見て、気づいたことや思ったことなどを発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きい。細長い。 ・海岸は緑で、内側は茶色。 ・茶色の部分が多い。 など <p>○地図の見方を説明する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><学習課題>写真や図は、地図のどこだろうか。</p> </div>	<p>◆拡大した表紙裏の新潟県の地図を、掲示する。地図の中に番号を示しておく。</p> <p>◆県境に山々が連なっていることを抑える。</p> <p>◆等高線(色の違い)や方位などについて説明をする。</p>
<p>展開 (25 分)</p> <p>3 写真や絵の場所は、地図のどこであるか考える。</p>	<p>○写真や図の場所は、地図のどこでしょうか。</p> <p>① 越後平野の写真</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼが広がっている。 ・奥に山がある。 ・緑のところ○番だね。 <p>② 関川盆地の図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山の中にある。 ・中央に川が流れている。 ・山の中の○番だね。 <p>③ 津南の河岸段丘の写真</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階段みたいになっている。 ・川が下にあるよ。 ・川沿いの○番だね。 <p>○平野・盆地・河岸段丘など、習った言葉を用いて、新潟県の地形の特徴をまとめよう。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><まとめ>新潟県には、海岸には広い平野があり、内陸(県境)には山々が連なっている。山間部には盆地や河岸段丘などの平らな土地がある。</p> </div>	<p>◆拡大した写真や絵を提示する。</p> <p>◆見る観点(土地の様子や川など)を知らせるようにする。</p> <p>◆平野について説明をする。</p> <p>◆他の主な平野も調べる。</p> <p>◆盆地について説明をする。</p> <p>◆他の主な盆地も調べる。</p> <p>◆河岸段丘について説明をする。</p> <p>■新潟県の自然の様子についてまとめられる。</p>
<p>終末 (10 分)</p> <p>4 分かったことをまとめる。</p>		

新潟県地図

